

2021年1月6日

次世代インターコネクトサービス「Flexible InterConnect」において インターネット(「Super OCN Flexible Connect」) 「Oracle Cloud Infrastructure」「AWS Transit Gateway」 との接続を開始

NTT コミュニケーションズ株式会社(以下 NTT Com)は、さまざまな ICT リソースをオンデマンドでセキュアに接続可能な次世代インターコネクトサービス「Flexible InterConnect」(以下 FIC)において、2021年1月6日より、接続対象を拡大します。

新たに、インターネット(「Super OCN Flexible Connect」)、 「Oracle Cloud Infrastructure」「AWS Transit Gateway」に対し、簡易・セキュア・オンデマンドに接続することが可能になります。

1. 背景

ニューノーマルの社会で起きている急激な変化に適応するため、企業の ICT においては、分散化した業務環境への対応や、スピーディーな業務プロセスの変更ができる環境の整備が課題となっています。また、これらの整備を、高度化するセキュリティ上の脅威への対策と両立する必要があります。

FIC は、「必要な ICT リソースへの柔軟な接続」「オンデマンドでの追加・設定変更」「セキュアな接続」を実現することでこれらの課題を解決し、お客さまのデジタルトランスフォーメーション(DX)の実現に貢献します。

2. 追加する接続対象サービスの特長

FIC は、クラウドサービスやデータセンターなどを繋いだネットワーク接続基盤で、さまざまな ICT リソースへの安定・セキュアな接続を実現するサービスです。また、企業の DX に必要なすべての機能をワンストップで提供する「Smart Data Platform (以下 SDPF)」におけるインターコネクト機能を担っています。

このたび、すでに利用可能なプライベート/パブリッククラウド、データセンター、NTT Com の企業向け VPN サービス「Arcstar Universal One」への接続に加え、とくにニーズの高い以下のサービスへの接続を可能にします。

いずれのサービスも、「SDPF ポータル」サイト(以下 ポータルサイト)から各サービスへの接続を一括して管理可能なほか、オンデマンドでお申し込みや変更ができ、最低利用期間なしでご利用いただくことができます。

(1) インターネット(「Super OCN Flexible Connect」)

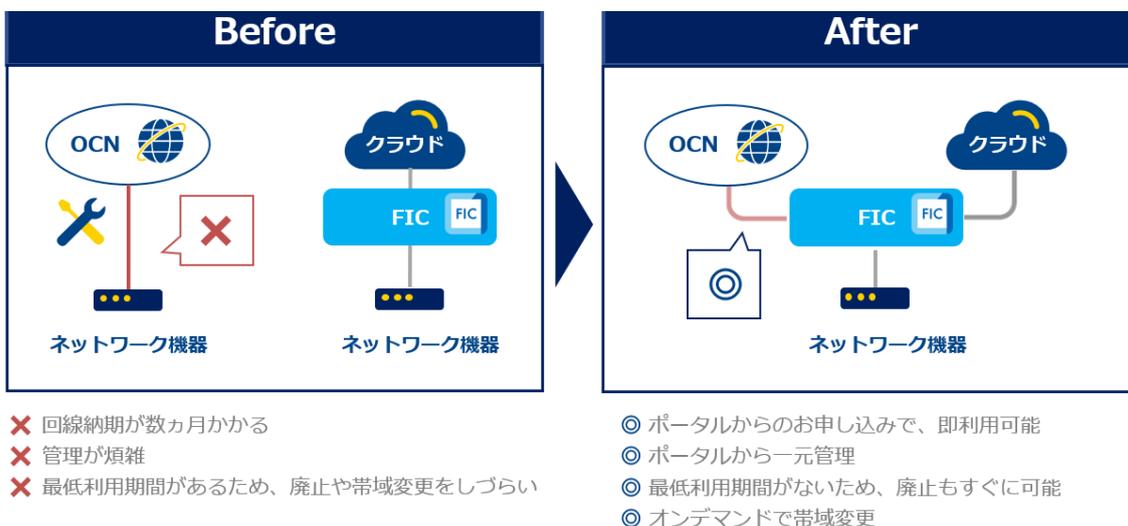
ギャランティ(帯域確保)型のインターネット接続サービス「Super OCN Flexible Connect」をFIC経由で利用することができます。インターネットに接続する際の帯域指定はもちろんのこと、グローバルアドレスの払い出しやWhoisデータベースへの情報掲載なども、ポータルサイトからオンデマンドでお申し込みや変更が可能なギャランティ型インターネット接続サービスです。

■メリット

- ・ 開通作業、帯域変更、OCNのグローバルIPアドレスの払い出しなどをポータルサイトからオンデマンドで実施可能。
- ・ インターネット接続を短納期・最低利用期間なしのスモールスタートで開始可能。

■活用例

例えば、これまで自社データセンターから個別に物理的なインターネット回線を敷設されていたお客さまの場合、FIC上のほかのクラウドサービスとまとめて接続することができるため、インターネットに接続するための物理的な回線が不要になります。回線やネットワーク機器を集約することが可能となり、管理・運用を大幅に効率化できます。



(2) 「Oracle Cloud Infrastructure」

Oracleが提供する「Oracle Cloud Infrastructure (OCI)」は、高性能なコンピューティング能力を提供する次世代クラウド・インフラストラクチャです。OCIは、オラクルの自律型サービス、統合セキュリティ、サーバーレス・コンピュートを組み合わせることにより、柔軟性の高いエンタープライズ・アプリケーションを実現しています。

(3) 「AWS Transit Gateway」

アマゾン ウェブ サービス (AWS)が提供する「AWS Transit Gateway」は、ネットワークハブを介して、複数の Amazon Virtual Private Cloud (VPC)^{*}の相互通信、AWS アカウント、閉域接続のインターフェイスなどを集約することができるゲートウェイサービスです。本サービスを利用することで、運用の簡素化やコスト削減を実現できます。

3. 提供開始日

2021年1月6日

4. パートナー企業からのコメント

■日本オラクル株式会社 常務執行役員 アライアンス統括 佐野 守計 氏

日本オラクルは、NTT Com が提供する「Flexible InterConnect」におきまして「Oracle Cloud Infrastructure」との接続を開始されることを心より歓迎いたします。今回接続いただく「Oracle Cloud Infrastructure」は特にミッションクリティカル・ワークロードに最適化された次世代クラウド・インフラストラクチャです。

本サービスへの接続が開始されることで、ポータルから簡単にセキュアに接続することができるようになり、さらに多くのお客さまのニーズにお応えできるようになります。

NTT Com との協業により、お客さまとデータドリブンなデジタルトランスフォーメーションを共に実現できることを確信しています。

(参考)

「Smart Data Platform」については、下記 Web サイトをご参照ください。



<https://www.ntt.com/business/sdpf/>

※: 「Amazon Virtual Private Cloud (VPC)」とは、AWS 上に構築する仮想ネットワークです。

* 記載されている会社名、製品名やサービス名は各社の登録商標または商標です。

* Oracle と Java は、Oracle Corporation およびその子会社、関連会社の米国およびその他の国における登録商標です。